



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第245号(令和7年7月2日)



《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置
3. 「さんぽセンターWebひろば」
4. 産業医名簿（熊本市・東区）の情報を更新
5. 当機構を名乗る営業に御注意ください

◇主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 【令和7年6月1日施行です】 ※再掲
労働安全衛生規則の一部を改正する省令
(令和7年4月15日厚生労働省令第57号)
2. 令和7年度民間企業における女性活躍促進事業について
【厚生労働省委託事業】

【熊本労働局】

1. 令和6年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）
※再掲
2. 初めて外国人労働者の労働災害発生状況を公表します
3. 「働き方改革」等関連資料（6月分）について

【熊本県難病相談・支援センター】

1. 熊本県難病相談・支援センターからの行事案内（令和7年7・8月分）

【熊本県医師会】

1. 産業医リフレッシュ研修会のご案内

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「両立支援コーディネーター基礎研修」について

◇コラム「整いました～」

◇編集後記

◇ 産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

オンライン研修及び産業医研修を追加しました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

～・～・～・～・～
＜＜オンライン研修＞＞

(※日本医師会認定の単位付与研修ではありません。)

◆◆◆
◆◆◆ ～ 7・8月の研修予定～
◆◆◆

日 時: 7月3日(木)14:00～15:30
研修テーマ: 悩める中間管理職の方へ パワーハラスメントと
業務指導 部下とのコミュニケーション術
講 師: 西原哲朗

中間管理職のなかには、なんでもかんでもハラスメントと言われ部下への指導が出来ない、Z世代とコミュニケーションがとれないなど経営層と部下との間で悩むことも少なくありません。そのための対策セミナーを行います。

日 時: 7月9日(水)14:00～16:00
研修テーマ: 交流分析を活用したメンタルヘルスケア
講 師: 森田裕子

エゴグラムを使ってまずは自己分析し、その結果をもとに他人との違いに気づき、他者理解につなげることでスムーズなコミュニケーションを目指します。

日 時: 7月23日(水)14:00～16:00
研修テーマ: 初めての方でも安心
事業場における労働衛生活動
講 師: 松山雄二

1. 化学物質のばく露の影響
2. 有害業務の労働衛生活動
(作業環境管理、作業管理、健康管理、職場巡視)
3. 化学物質の自律的な管理
4. 化学物質のリスクアセスメント

日 時: 8月7日(木)14:00～15:30
研修テーマ: 令和7年度における労働衛生行政の動向等について
講 師: 熊本労働局 健康安全課

熊本における労働衛生の現状を中心に、最近の衛生関係の法令・制度改正などを、事業主、産業保健スタッフ等向けに説明します。

日 時: 8月25日(月)10:00～11:30
研修テーマ: 事業主として知っておきたい損害賠償責任と判例
—安全配慮義務を中心に—
講 師: 馬場啓

事業者として、労働者が健康に働いていく環境を守るためにコンプライアンスの遵守は近年特に厳しく求められてきています。使用者責任を問われたり、安全配慮義務違反として損害賠償を請求される場合はどのようなケースがあるのか、具体的な判例を基にわかりやすく解説します。

日 時: 8月28日(木)14:00～15:30
研修テーマ: 自分自身で行うメンタルヘルス対策 (セルフケア)
講 師: 倉岡綾子

日々のストレスに早く気づき、自分を大切にするコツを学びます。心も体も元気に過ごすためのセルフケア研修です。

日時：8月29日(金)14:00～15:30
研修テーマ：高年齢労働者に対する労働衛生管理
講師：加藤貴彦

少子高齢化が加速している日本では高年齢就業者が増大しつつある。このような状況を鑑み、国は人生100年時代を見据えた経済・社会システムを実現したいと考えている。本研修会ではその構築に必要な産業保健のしくみについて紹介したい。

～・～・～・～・～・～
<<対面での集合研修>>
(※日本医師会認定の単位付与研修ではありません。)

◆◆◆
◆◆◆ ～7月の研修予定～
◆◆◆

日時：7月28日(月)14:00～15:30
研修テーマ：ヒューマンエラー ～人の行動特性の類型化～
会場：熊本産業保健総合支援センター（ビル1F会議室）
講師：加藤貴彦

「機械は故障し、作業者は誤りをおかす」。この大前提を自覚したうえで、産業保健対策は進められる必要がある。人の行動特性に原因のあるヒューマンエラーについて紹介し、参加者の方々と議論を深めたい。

～・～・～・～・～・～
<<産業医研修>>研修一覧でハートマークの記載がある研修です。
(※日本医師会認定の生涯研修単位付与研修です)

～・～・～・～・～・～

令和7年4月より、日本医師会認定産業医・健康スポーツ医の新規・更新申請手続き及び単位の管理等については、「医師会会員情報管理システム（MAMIS（マミス）」）で行われることとなります。

令和7年度4月以降に開催される産業医研修会につきましては、産業医単位取得のためには、MAMIS上でのマイページ登録が必須となります。

マイページ登録がお済みでない状態で研修会を受講された場合、取得した単位がMAMISに登録されません。また、単位シール、修了証、受講確認書等の配付は認められておりません。

また、MAMISでの単位付与手続きのため、お申込み時に受講者の「漢字氏名」、「フリガナ」、「生年月日（西暦）」、「性別」、「医籍登録番号」を入力していただくこととなりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

MAMISにつきましては、以下リンク先をご参照ください。
<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/Notice/Details/9025>

◆◆◆
◆◆◆ ～7・8月の研修予定～
◆◆◆

※産業医研修について、原則研修開催日の1か月前から参加
お申込みを受付いたします。

日 時：7月4日(金)18:30~20:30 ※定員となりました
研修テーマ：働く人の熱中症予防
(生活習慣病対策まで視野に入れて)【専門2単位】
講 師：野波善郎

熱中症の発症メカニズムや危険性のある状況、対策について紹介。
それに絡んでメタボなどの生活習慣病対策を考えます。

日 時：7月15日(火)14:00~16:00 ※定員となりました
研修テーマ：産業医と精神科医との連携【専門2単位】
講 師：宮本憲司朗

休職診断書、復職診断書、休職中の治療の家庭における産業医と
精神科医との連携について。また、産業医から精神科医への紹介
のタイミングについて説明いたします。

日 時：7月24日(木)14:00~16:00
研修テーマ：職場における目の健康課題とその対策
～目の不調とプレゼンティーズム～【専門1単位】
及び、日本医師会産業保健委員会～最近の動向～
【更新1単位】
講 師：宮崎隆一

テレワークの実施率が低下傾向にある中でも、ビジネスパーソン
の間ではテレワーク継続意向度は上昇傾向にある。デジタル機器による
眼の弊害について課題とその対策を報告する。加えて、目の不調
とプレゼンティーズムを考えてみる。また、「より良い産業医活
動の在り方」に関する日医産業保健委員会の活動を報告します。

日 時：7月30日(水)18:30~20:30
研修テーマ：ヒューマンエラー ～人の行動特性の類型化～
【専門2単位】
講 師：加藤貴彦

「機械は故障し、作業者は誤りをおかす」。この大前提を自覚した
うえで、産業保健対策は進められる必要がある。人の行動特性に原
因のあるヒューマンエラーについて紹介し、参加者の方々と議論を
深めたい。

日 時：8月19日(火)14:00~16:00
研修テーマ：うつ病、うつ状態の職場復帰【専門2単位】
講 師：宮本憲司朗

うつ病と適応障害うつ状態を理解し、職場復帰の支援そして復帰の
ゴールを考える。

日 時：8月22日(金)14:00~18:00
会 場：熊本県医師会館3階 研修室2

研修テーマ：令和7年度石綿関連疾患診断技術研修
【生涯：専門2単位】
【生涯：実地2単位】

講 師：1) 横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター長
小澤 聡子 氏
2) 川崎医科大学総合医療センター 放射線科 教授
加藤 勝也 氏

吸器系の疾患を取り扱う医師等を対象に、石綿関連疾患に関する
胸部画像についての読影診断技術の向上を図るため、当該疾患の

基礎的及び専門的な研修を開催します。

◇ いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内

地域窓口（地域産業保健センター）は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1) 労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- (2) 健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3) ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4) 個別訪問による産業保健指導の実施
- (5) その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

令和6年能登半島地震に伴う災害により被災された方からの相談の受付を始めました

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230606114132.html>

3. 「さんぽセンターWebひろば」

皆藤愛子さんが、「さんぽセンター」の取組についてご案内しております。

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>

4. 産業医名簿（熊本市・東区）の情報を更新
当センターホームページ掲載の産業医名簿（熊本市・東区）の情報を更新しました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250602161515.html>

5. 当機構を名乗る営業に御注意ください
当機構には「労災保険二次健康診断給付 啓発事務局」なる部署はございませんので、このような営業には十分ご注意ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250616083654.html>

◇ _____ 主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 【令和7年6月1日施行です】 ※再掲
労働安全衛生規則の一部を改正する省令
（令和7年4月15日厚生労働省令第57号）

～令和7年6月1日から施行です！～

令和7年4月15日付け厚生労働省令第57号において、労働安全衛生規則の一部を改正する省令が改正されました。

熱中症を生ずるおそれのある作業について、体制の整備、熱中症の症状の悪化を防止するために必要な措置の内容及びその実施に関する手順を定めるものです。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250526091021.html>

2. 令和7年度民間企業における女性活躍促進事業について
【厚生労働省委託事業】

女性活躍推進法に基づく男女の賃金の差異の算出と分析等、女性の活躍に向けた取組について、専門家（アドバイザー）が、訪問またはオンラインにより企業の実情にあわせたアドバイスを行います。利用は無料です。
詳しくは事業ホームページをご覧ください。

<https://joseikatsuyaku.mhlw.go.jp/>

【熊本労働局】

1. 令和6年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況
（確定値） ※再掲
～ 死傷者数は、過去10年間で最多！！～

このたび、熊本労働局（局長 金成 真一）では、熊本県内の「令和6年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）」を取りまとめられ、公表されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250522130049.html>

2. 初めて外国人労働者の労働災害発生状況を公表します
～ 県内の外国人労働者の死傷者数は増加傾向～

熊本労働局では、初めて外国人労働者の労働災害発生状況を公表されました。

熊本労働局（局長 金成 真一）では、外国人労働者の安全衛生の確保

を図るため、県内の令和元年から令和6年までの外国人労働者による労働災害発生状況（労働者死傷病報告（休業4日以上、新型コロナウイルス感染症を除く）による統計値）をとりまとめ公表されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250613123422.html>

3. 「働き方改革」等関連資料（6月分）について
6月の「働き方改革」等労働行政に係る資料が、熊本労働局のホームページに掲載されました。

1. ハラスメント対策・女性活躍推進に関する改正ポイントのご案内
2. 年次有給休暇を上手に活用し働き方・休み方を見直しましょう（夏季）
3. 熊本働き方改革推進支援センターからのお知らせ
4. 中小企業退職金共済制度 オンライン説明会のお知らせ

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250624111229.html>

【熊本県難病相談・支援センター】

1. 熊本県難病相談・支援センターからの行事案内（令和7年7・8月分）
熊本県難病相談・支援センター様からのご案内です。

○7月10日（木）～期間限定

腎臓系難病医療講演会（録画配信）

テーマ「腎臓系難病の診療及び療養生活について～IgA腎症、多発性嚢胞腎など～」

講師：横井秀基先生

熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学 教授

○8月23日（土）14:00～16:00

難病ピアサポーター研修会（対面開催）

第1部：ピア活動を通して大切にしていること

講師 陶山 えつ子氏

熊本難病・疾病団体協議会 代表幹事

第2部：難病とともに歩むひとのメンタルヘルス

講師 石坂昌子先生

九州ルーテル学院大学 心理臨床学科 准教授

会場：熊本市民会館シアーズホーム夢ホール2階会議室6

〈住所〉熊本中央区桜町1-3

定員：30名

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250624113133.html>

【熊本県医師会】

1. 産業医リフレッシュ研修会のご案内

熊本県医師会では、産業医の認定を希望する医師の基礎研修（後期2単位）と認定産業医の生涯研修（更新2単位）として、産業医リフレッシュ研修会を下記のとおり開催いたします。

1. 日時：令和7年7月15日（火）午後7時～9時
2. 場所：熊本県医師会館2階「大ホール」
熊本中央区花畑町1番13号 TEL（096）354-3838
3. 受講料：無料
（但し、熊本県医師会会員外は2,000円を当日徴収いたします）
4. 研修・講師：
テーマ：労働衛生行政について
（取得CC）6（医療制度と法律）2単位
（1）「各種ハラスメントについて」
熊本労働局雇用環境・均等室 室長 狭間 美恵 氏

